

☎
応報

たまかわ

'90
4
No. 284



3月14日 須釜中学校卒業式・3月16日いずみ幼稚園・3月17日すがま幼稚園卒園式から

輝いていたよ

9年間にどれだけの人を知っただろうか
これからまた 無限の人との出会いが始まる
人を知るということは なによりも価値がある
輝く目を大切に 自分の道を進んでほしい

今月のページ

ふるさと創生事業決まる…	2～3
赤十字奉仕団	
よい歯のコンクール表彰…	4～5
泉中学校舎完成予想図	
●教職員の移動…	6～7
役場庁舎増築終了	
●村職員の人事…	8～9
平成2年度村の予算…	10～13
シリーズ企業の窓…	14
フライト農業を考える…	16～17
お知らせ…	18

ふるさと創生事業が決まるまでは、検討委員会（村内学識経験者51人で構成）が三回と、幹事会（役場課長職16人で構成）が五回、合わせて八回の審議を重ねました。

このなかで、第二回検討委員会で選考された四十三件の項目について、幹事会で実現性や将来性など詳細に検討を加え、「人材育成」を柱として、①育英制度の創設 ②中学生の海外派遣研修 ③外国人教師などを招致した「語学講座」の開設 ④中学校への「パソコン」の導入など「たたき台」をまとめ、第三回検討委員会で審議しました。

しかし、最終的には、役員及び事務局一任となり、これらの案件に対し再度検討を加え、標記の四つに決まったものです。

これにより、今年度の一般会計に、三千四百万円の予算が計上されましたが、中学生の海外派遣では、少数になることからもっと多くの中学生に研修させるというところで、国内研修に変更されたため、細部についてはたいま検討中です。

中学生国内研修は細部を検討中

田子ユリ子さんから5人に最優秀アイデア賞



左から田子ユリ子さん、大野式吉さん、溝井清二さん、車田村長、曲山行信さん、斎藤泰三検討委員会副会長、円内が奥野義章さん

三月二十三日役場村長室において、ふるさと創生事業に寄せられた二百五件のアイデアの中から、最優秀アイデア賞に選ばれた五人の方々へ、村長から表彰状が手渡されました。

受賞された五人の方々は次のとおりですが、第一回検討委員会の中で優秀アイデア応募者五人を選び、姉妹都市の台湾鹿谷郷へ招待派遣をすることで、検討委員から選考されたものです。すでに、曲山さんから四人については、日華親善友好都市提携推進協議会の一員として訪華されています。

都合により訪華できなかった田子さんには、記念品を贈り功

ふるさと創生事業公募数と選考状況

項目	公募件数	選考件数	選考票数
第1 人材の育成	16	5	17
第2 むらおこし	9	5	18
第3 地域間の交流	6	1	1
第4 国際交流	12	0	0
第5 伝統文化の継承	12	3	5
第6 地域アイデンティティの確立	5	4	5
第7 イメージづくり	37	10	15
第8 地域特産品の開発	14	4	4
第9 地場産業の育成	10	1	1
第10 地域情報化の推進	3	0	0
第11 イベントの開催	7	1	1
第12 地域福祉サービス	36	6	9
第13 健康づくり	18	2	2
第14 生涯学習	8	0	0
第15 その他	12	1	2
計	205	43	80

ト農業・和牛の生産基地・勤労青年センター・商店街づくり・観光きこの園・コミユニティセンター・情報センター・イベント開催・文化センター・福島空港記念ロード・図書館・老人温泉ホーム・児童公園・福祉バス・民芸品の製作販売・シルバークリール・多目的シルバークリール・温泉発掘・東山（高銅山）ハイキングコース・屋内ゲートボール場・村民プール・広域レジャー施設・花と緑の世界ベンションなど

- 最優秀アイデア賞受賞者
- 曲山 行信さん（川辺）
- 田子ユリ子さん（川辺）
- 大野 式吉さん（南須釜）
- 溝井 清二さん（四辻新田）
- 奥野 義章さん（岩法寺）
- 華山 清二さん（四辻新田）
- 田子ユリ子さん（川辺）
- 大野 式吉さん（南須釜）

21世紀に花開くふるさと



『ふるさと創生一億円』。村民一人あたりにすると約一万三千円。この一億円の使い道が決まりました。諮問機関であるふるさと創生検討委員会（佐久間倉太会長）において一般公募のあった二百五件のアイデアを基に検討を重ねた結果、「人づくり」を柱とした四つの事業に決まりました。一般公募に基づく検討委員会の選考では、『むらおこし』が優位に立ちましたが、実現性や将来性、そして地域性を考慮し、また、長期展望型の事業として勘案した結果、人づくり事業に決ったものです。人づくりは、二十一世紀のたまかわをつくる原動力。そして『未来のたまかわをみんなの手で』。あなたの可能性が、また一歩花開くチャンスです。



こんなアイデアもありました

- ・ 住宅政策・歴史民俗館
- ・ 公園・老人福祉センター
- ・ 玉川塾・鹿谷郷などのホームステイ・社会福祉と教育基金・おらが村の漬物はうまいぞ！・観光開発・観光協会設立・ふるさと共和国・東部地区開発・大型レジャー施設・国有林野の活用・特産品づくり・地域間交流・民宿農園・サイクリングロード・都会っ子とのふるさと提携・農業後継者花嫁対策・文化施設・歴史と伝説の伝承・竜崎百八横穴古墳群の保存整備・玉川アカデミー開設・ふるさとの日設定・振興計画見直し
- ・ 文学賞・村民表彰委員会
- ・ 大寺城復元・桜の村づくり・村のシンボル・リサイクルゴミ焼却施設・れんげと菜の花作戦・芭蕉・曾良像建立・玉川を小説舞台に
- ・ 公衆トイレ・いこいの村
- ・ 観光菓子・張り子人形
- ・ 銘酒醸造委託・営農振興会館・梅の里づくり・フライ

赤十字奉仕団が誕生

福祉の増進が更に強化

三月二十二日村就業改善センターにおいて、玉川村赤十字奉仕団の結成式が行われました。石川管内では、浅川町に次いで二番目の結成です。

結成式には、二十三人の団員と村、日赤県支部関係者らが出席。経過報告のあと、委員長の大和田昭子さん(吉)があい



奉仕団団旗の受ける大和田昭子委員長

つに立ち「今後同志を募り、充実した活動にしていきたい」と抱負を述べ、副委員長の須金保明さん(岩法寺)が結団宣言を行いました。

次いで篠田四郎日赤県支部事務局長が役員へ委嘱状を交付したあと、車田村長と篠田事務局長から「今後も奉仕の輪を広げ地域に根ざした活動をしてほしい」と励ましました。

赤十字奉仕団の役員並びに団員の方々は次のとおりです。

- (敬称略)
- 委員長 大和田昭子(吉)
 - 副委員長 須金 保明(岩法寺)
 - 委員 仁井田オケサ(竜崎)
 - 石井 実(小高)
 - 石井周太郎(四辻)
 - 大野 ヨシ(南須釜)
 - 小林 富重中)
 - 草野今朝夫(北須釜)
 - 川崎 幸夫(川辺)
 - 団員 添田ナカ 小針キン

平成2年度 玉川村赤十字奉仕団事業計画表

月	事業内容	期日	備考
4	ひとり暮らし老人給食サービス (1回目)	4月18日	献血推進
5	ひとり暮らし老人給食サービス (2回目)		
6	赤十字浄財増強運動推進		
7	老人介護講習会	7月19日	献血推進
8	救急法講習会		
9	敬老会		
10	ひとり暮らし老人給食サービス (3回目)	10月18日	献血推進
11	ひとり暮らし老人給食サービス (4回目)		
12	一日赤十字	12月13日	献血推進
1	ひとり暮らし老人給食サービス (5回目)		
2	ひとり暮らし老人給食サービス (6回目)	2月4日	献血推進
3	総会		



寝たきり老人の介護講習会(2.19就業改善センター)

三月二十三日保健センターにおいて、「よい歯のコンクール」と「国民健康保険健康家庭」の表彰式が行われました。

「良い歯のコンクール」は、平成元年度の三歳児百六人を対象に、三歳児検診において二回の歯科検診(受診者九十九人)を行ない、虫歯のなかった二十一人を表彰しました。

*最優秀賞

▽川辺 矢部沙織(正恵)
大竹克弥(勝重) 須藤千春(重徳) 室井英里(清人) 萩生真弓照香(喜二) 大越香菜恵(正広) 小高 矢吹力也(幸太郎) 車田直子(悦夫) 岩法寺 大竹絵美子(良広) 藤田龍(英生) 車田明菜(敏行) 小山田栄子(康夫) 佐久間三兆(悦男) 竜崎 吉田正明(正男) 鈴木香(広義) 佐藤貴大(邦男) 南須釜 大川内勇太(孝) 大越あゆみ(正利) 増子進吾(貞美) 増子博之(明) 片寄泰子(弘勝) 塩沢美帆(浩道) 馬上智美(久光) 吉 有賀奈津美(正記) 四辻 柳枝和幸(定夫)

*優秀賞

岡部さくら 三治 小高 佐藤真由子 方信 南須釜

健康家庭は14世帯

また、平成元年度の国民健康保険健康家庭の表彰式では、十四世帯の家庭が受賞されました。この表彰は、昭和六十三年年度の国保家庭千二十六世帯の中から、被保険者二人以上の世帯は一年間、単身世帯については二年間、医師の診察を受けずに国保税を完納した家庭に贈られたものです。

- 野崎正孝 (萩生)
- 曲山文雄 (小高)
- 添田今朝吉 (南須釜)
- 車田正信 (竜崎)
- 溝井博道 (竜崎)
- 仁井田代治 (南須釜)
- 中野チヨウ (南須釜)
- 小山田武雄 (南須釜)
- 杉山トシ子 (南須釜)
- 塩沢正吉 (北須釜)
- 関根正夫 (北須釜)
- 鈴木尚 (北須釜)
- 真野政雄 (山新田)

厚生省では毎年人口動態調査を実施しています。特に、今年に国勢調査が行われる年であることから、届書に職業名を書いていただくことになっています。また、死亡届には、併せて産業名も記入していただきます。

届書に職業等を記入ください

戸籍

*定額保険料	
年額	100,800円
一括前納額	98,370円
割引額	2,430円
*定額+付加保険料	
年額	105,600円
一括前納額	103,050円
割引額	2,550円

は、割引の対象となります。割引額等は次のとおり。

4月から
保険料が
月額 8,400円に

年
金

平成二年四月から国民年金保険料が、月額八千四百円になります。

「人生八十年代」を迎え、年金制度を健全に運営していくために、年金の給付と保険料のバランスが保たれることが必要です。

このため、保険料の額も、段階的に引き上げられます。

一括前納割引

保険料の割引前納の納付期限は、四月二十七日です。一括前納を希望される方は、平成二年度の保険料納付案内書により、村指定金融機関または収納代理機関に納入して下さい。

個性と創造性育む

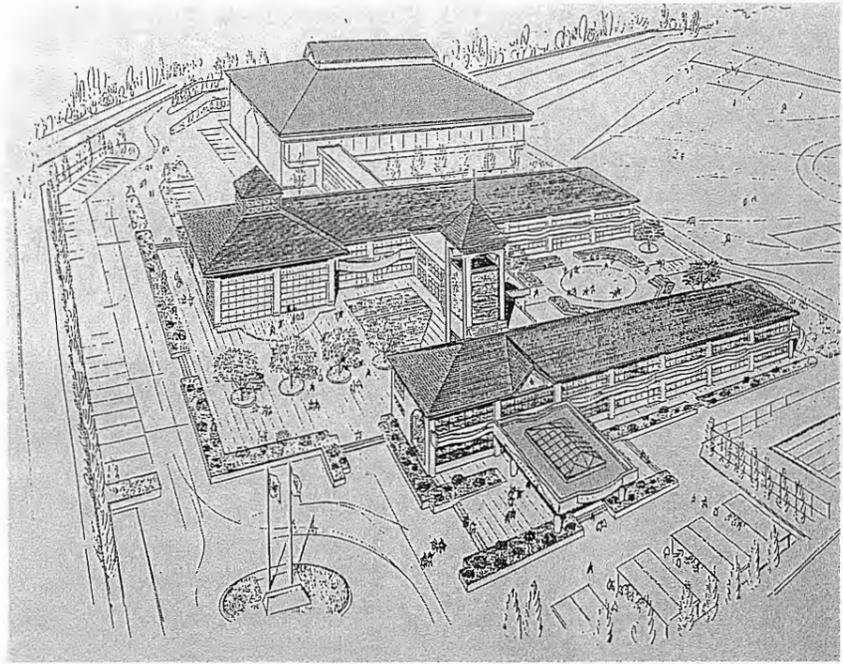
泉中学校校舎完成予想図

泉中学校施設のイメージは、「飛躍する玉川村」にふさわしい、国際化と情報化時代に対応した、ゆとりある個性と創造性を育むことを重点に、周辺の景観と調和した施設を検討してきましたが、このほど、下の完成予想図に決まりました。

食堂やコン ピューター教室も

この校舎には、新らしく「多目的教室」(百七十一平方メートル)や全校生がそろって会食する「食堂」(二百七十一平方メートル)、それに情報化時代に対応する「コンピューター教室」が取り入れられます。また、プールも新設されます。

なお、三月九日前作田の現地、敷地造成工事の安全祈願祭が行われました。



悪徳商法にご用心!

点検商法

●主な手口

電力会社や電気工事店風の装いで二、四人の男性が訪ねて来て、配線を調べたり、トイレファンなどの点検をするふりをし、台所換気扇やトイレファン等を、「危ない」「漏電しそうだ」「過熱している」などとうそを言って、強引に交換し代金を要求するといった悪質な商法です。白アリ駆除の場合は、床下にもぐって木片を持って来て、「白

アリがいた」という例もあります。この商法に扱われる商品
・台所用換気扇(2万円前後)
・トイレファン(1〜2万円)
・トイレファン、奥とつ管と脱臭装置一式(10〜50万円)
・白アリ駆除
●被害にあわないために
まず、セールスマンの身元をよく確認すること。電力会社は換気扇を売ったりはしません。故障とか危ないと言われてもうのみにせず、近くの信頼できる電気店等に見てもらおうのが良いでしょう。

白アリ駆除も飛び込みの業者の言うことをうのみにせず、信頼できる業者にもう一度見てもらうのが賢明です。
●買ってしまつたら
クーリング・オフ(無条件解除)が可能です。契約した日から8日間以内に書面で業者に通知しましょう。
なお、古い換気扇やトイレファンを持っていく業者もいます。後々のために渡さないほうが賢明です。
また、白アリ駆除については、薬剤を散布してしまつた後でも契約した日から8日間以内であれば、クーリング・オフは可能です。
こまつた時は、県消費生活センター ☎0245②10999に相談下さい。

教職員の人事

今年の教職員の異動により、本村において転出・転入された方々をご紹介します。

転出者

- 川辺小
深谷 巖校長(田口小)
- 玉川第一小

転入者

- 須釜中
関根 善輝教諭(釜子小)
淵澤千鶴子教諭 退職
松本 幸子教諭 退職
●須釜小
鈴木 英夫校長(石川小)
佐藤 方信教諭(河東二小)
大滝 勝永教諭(矢吹中)
南條 質教諭 退職
●泉中
菊地 隆夫校長 退職
渡邊 宏文教諭(蓬田中)
吉田 昌代主事(須賀川二中)
- 川辺小
山ノ内正二郎校長(鏡石二小)
吉田美智子講師 新採用
●玉川第一小
杉田久美子(大東小)

心にも つけよう正しい しんごうき

春の全国交通安全運動 4月6日〜4月15日



昨年の春の街頭指導(南須釜 電化のシオザワ前)

まばゆい新入学児童が学校に通い始める姿は、すがすがしく心が洗われる思いです。また、うらかな春の日ざしは、心の疲れをいやすかのよう

に体の動きを止めてしまうものです。しかし、車社会といわれる今日の社会では、そんな余裕すら感じさせないスピード社会になっています。大人にとっても、四月は忙しい時節です。気持ち

皆さんのご協力をお願いします。

家庭の交通安全推進員委嘱

村内の小学六年生(116人)に、家庭の交通安全推進員を委嘱します。子供たちの素直な意見を家庭の中にかしめてください。

シルバー交通安全推進員の委嘱

元気なお年寄りを対象に、四月十六日、シルバー交通安全推進員の委嘱式を行います。年とともに自分の体がどう変化していくか、自らの体験を後世に伝えることも大切です。

街頭指導

期間中、登校時間に村内の各要所で街頭指導を行います。

- 川井 孝寿教諭 新採用
- 石川 志保教諭 新採用
- 佐藤 睦雄講師 新採用
- 須釜小
深谷 恒夫校長(大原小)
川田 正裕教諭(浅川中)
大槻 瑞也教諭(川辺小)
武田 幸子栄養士(須釜中)
神尾 孝弘教諭 新採用

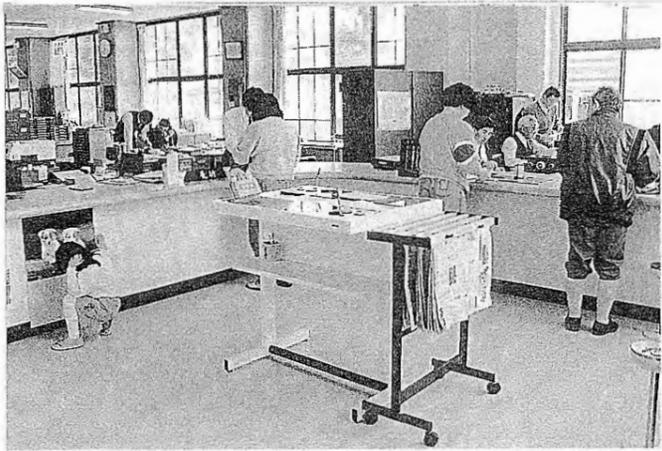
- 白井 和子教諭 新採用
- 鈴木 敦子講師 新採用
- 泉中
木田 達男校長(須釜中)
佐藤 明男教諭(中島中)
斎藤美由紀教諭(中島中)
内山美奈子主事(中畑小)
五ノ井直人教諭 新採用

- 須釜中
大谷 明弘校長(三春中)
大野 健治教諭(河内小)
瓜生 圭子教諭 新採用
- 生田目明子講師 新採用
- 飯豊 みつ講師 新採用

下足のまままぶさむらびぞ

役場庁舎増築工事終了と機構改革

役場庁舎の増築工事がこのほど終了し、新しい玄関とフロアができました。
増築は、一・二階合わせて百五十二・二八平方メートルを庁舎西側に継ぎ足したものです。
新しい玄関は、庁舎西側となり、車イスの利用者にも大変便利な造りになっています。



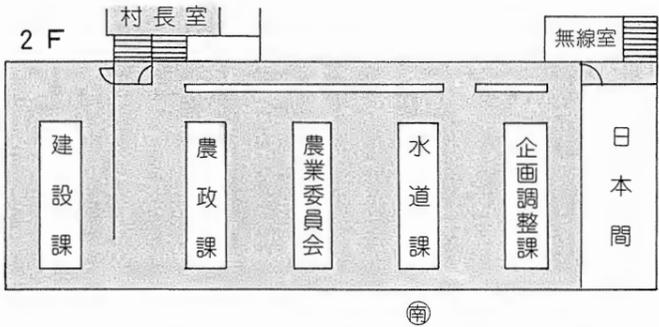
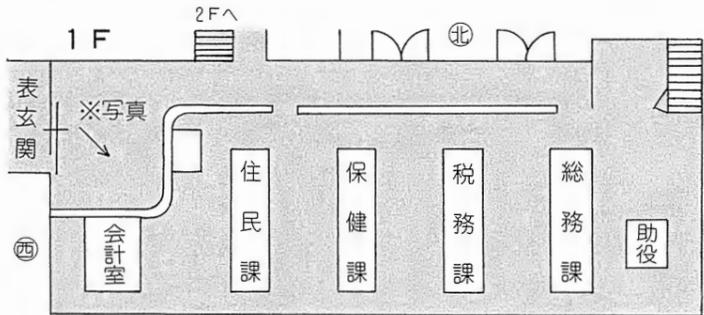
※新しくなった窓口（表玄関側から）

また、各課の配置替えを行うと同時に、スリッパに履きかえることなく下足のまま庁内に入ることが出来ます。
なお、二階の増築部分には、これまで一階にあった建設課が入っています。
庁舎内の各課配置は、下の平面図のとおりです。

今回の増築に合わせ、村条例の一部改正により、四月から新しい機構になりました。
新しい課名と係名は、図のとおりです。

機構改革により新しくなった課と事務取り扱い係(4.1)

総務課	庶務係、財政係、消防交通係
住民課	福祉係、住民係、国民年金係
保健課	国民健康保険係、保健衛生係
建設課	建設係、管理係、都市計画係
農政課	農政係、農業振興係、農林土木係
企画調整課	企画係、空港対策係、商工観光係



西側表玄関(車いす用のスロープも備えました)

村職員の人事

- 4月1日付・()は旧任
- ▼保健課長 久保木徳雄(住民課長)
 - ▼農政課長 角田文弥(企画課長)
 - ▼住民課長 三吉隆之(泉保育所長)
 - ▼企画調整課長 岡部勝良(産業課長)
 - ▼農業委員会事務局長 関根英夫(税務課主幹兼賦課徴収係長)
 - ▼泉保育所長 小針成男(建設課主幹兼庶務係長)
 - ▼義三(総務課庶務係長)
 - ▼会計室出納係長 溝井一夫(須金支所係長)
 - ▼税務課賦課徴収係長 溝井宏子(会計室出納係長)
 - ▼保健課国民健康保険係長 小林幸一(住民課国民健康保険係長)
 - ▼保健課保健衛生係長 野口サツ子(住民課保健衛生係長)
 - ▼建設課建設係長 熊田富一(建設課主査)
 - ▼議会事務局主査 大和田スミ(会計室主査)
 - ▼保健課主査 佐藤恵美子(住民課主査)
 - ▼総務課主査 増子貞美(企画課主査)
 - ▼建設課主事 矢部玄幸(住民課主事)
 - ▼企画調整課主事 須田潤一(公民館主事)
 - ▼公民館主事 溝井康夫(住民課主事)
 - ▼会計室主事 車田ヨシ子(議会事務局主事)
 - ▼須金支所主事 塩田敦(住民課主事)
 - ▼保健課主事 小針武彦(企画課主事)
 - ▼公民館主事 溝井陳彦(農業委員会事務局主事)
 - ▼保健課保健婦 塩沢美代子(住民課保健婦)
 - ▼保健課保健婦 曲山知賀子(住民課保健婦)
 - ▼保健課主事 小針達夫(新採用)
 - ▼住民課主事 小高(新採用)
 - ▼南須釜(新採用)
 - ▼教育委員会事務局 鈴木キクミ(すがま幼稚園助教諭)
 - ▼すがま幼稚園助教諭 鈴木枝美子(すがま幼稚園助教諭)
 - ▼すがま幼稚園助教諭 小針敏子(すがま幼稚園助教諭)

	変更前	変更後
メーター検針	川辺、蒜生、小高、中地区 2カ月に1回偶数月始め 岩法寺、竜崎、南須釜、北須釜 吉地区 2カ月に1回奇数月始め	全域2カ月に1回偶数月末
水道料金	検針月の25日	奇数月の25日

水道のメーター検針と料金納入月を変更

村では、平成二年度から水道メーターの検針を、民間業者(株式会社アサヒ・ビル・サービス)に委託することになりました。
このため、メーターの検針と水道料金の納入が表のように

変更になりましたので、ご協力をさせていただきます。

水不足が心配 節水にご協力を

本村の水道は、昭和四十九年に給水を開始して以来、十六年が経過しますが、この間、生活様式の多様化、産業活動の進展などにより、水の使用量は、二・五倍近い伸びとなっています。
このため村では、早くから新たな水源を求めて調査を行ってまいりましたが、現在まで確保できない状況です。
水源の調査は、引き続き進めています。水の使用量が増加しており、今年からは早い時期から水不足が心配される状況です。節水にご協力くださるようお願いいたします。

井戸水の利用を

井戸のある家では、洗濯、風

呂、洗車、散水などに、井戸水を利用しましょう。

コップ3杯の水

コップ三杯程度ですむ歯磨きも、流し放しでは、一分間に約六リットルの水がむだになります。

洗濯・洗車の工夫

洗濯も工夫すれば一回百リットルの水ですみますが、流し放しでは二百リットル以上の水を利用します。

上手にリサイクル

風呂の残り湯は、ただ捨ててしまつてはむだになります。洗濯・そうじ・散水など、有効に利用しましょう。
このほか、水洗トイレの二度流しをしない、散水をなるべく控えるなど、限りある水を有効に利用しましょう。

ダイヤル通話料の値下げ NTT

秒分	10円でかけられる秒数			地域
	昼	夜	深	
km				
区域内(自局MA)	180秒	240秒		石川郡、東白川郡
隣接~20kmまで	90	120		須賀川、白河
20~30kmまで	38	50		郡山、三春
30~40kmまで	30	40		いわき、二本松
40~60kmまで	21	28		
60~80kmまで	15.5秒	21秒	22.5秒	福島
80~100kmまで	13.5	21	22.5	会津若松
100~160kmまで	10.5	18.5	20	水戸、宇都宮
160~320kmまで	7	12.5	13	東京、横浜
320km	6.5	10.5	12	秋田、静岡

※昼 午前 8:00 ~ 午後 7:00 夜 午後 7:00 ~ 11:00
深 午後 11:00 ~ 午前 6:00



住民課 大越 健一



保健課 小針 達夫

新採用者

- 公民館主事 溝井康夫(住民課主事)
- 会計室主事 車田ヨシ子(議会事務局主事)
- 須金支所主事 塩田敦(住民課主事)
- 保健課主事 小針武彦(企画課主事)
- 公民館主事 溝井陳彦(農業委員会事務局主事)
- 保健課保健婦 塩沢美代子(住民課保健婦)
- 保健課保健婦 曲山知賀子(住民課保健婦)
- 保健課主事 小針達夫(新採用)
- 住民課主事 小高(新採用)
- 南須釜(新採用)
- 教育委員会事務局 鈴木キクミ(すがま幼稚園助教諭)
- すがま幼稚園助教諭 鈴木枝美子(すがま幼稚園助教諭)
- すがま幼稚園助教諭 小針敏子(すがま幼稚園助教諭)

平成2年度の 主な事業費

○教育費

学校建築費……………7億4,510万円
(泉中学校舎建築工事及び須釜中学校敷地造成工事(第一期)など)

○土木費

道路新設改良費……………6億2,211万円
(地方道改良及び緊急地方道整備事業、空港関連整備事業など)
公営住宅建設費……………7,888万円
(玉川団地建設費)

○農林水産業費

農業振興費……………1億816万円
(岩法寺農業構造改善センター建設費など)
農地建設費……………1億852万円
(団体営農道整備事業など)
林道費……………2,190万円
(林道開設工事費など)

○総務費

福島空港ビル株式会社出資金…2,000万円
ふるさと創生費……………3,400万円
福島県議会議員選挙費他……………355万円
国勢調査費……………190万円

○民生費

助産所費……………461万円
(母子センター石積工事費など)

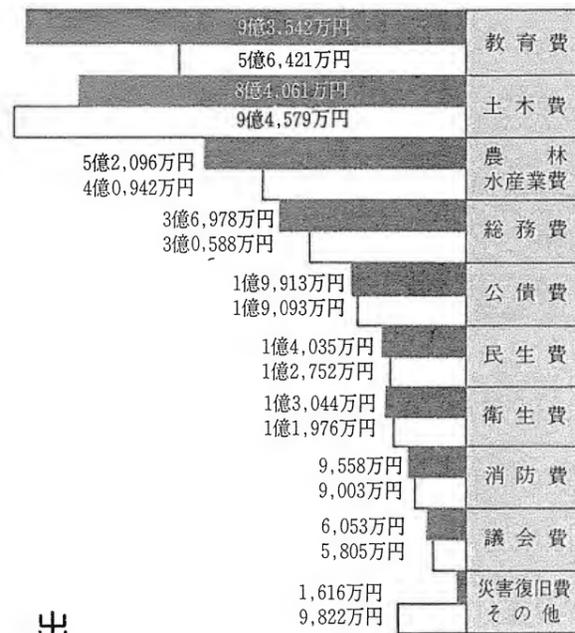
○衛生費

老人保健費……………3,380万円
(成人病検診委託料など)

○消防費

消防施設費……………1,400万円
(防火水槽工事費、消防ポンプ自動車購入費など)

魅力ある村 一般会計に



歳出

1人あたりに使われる
お金 430,407円

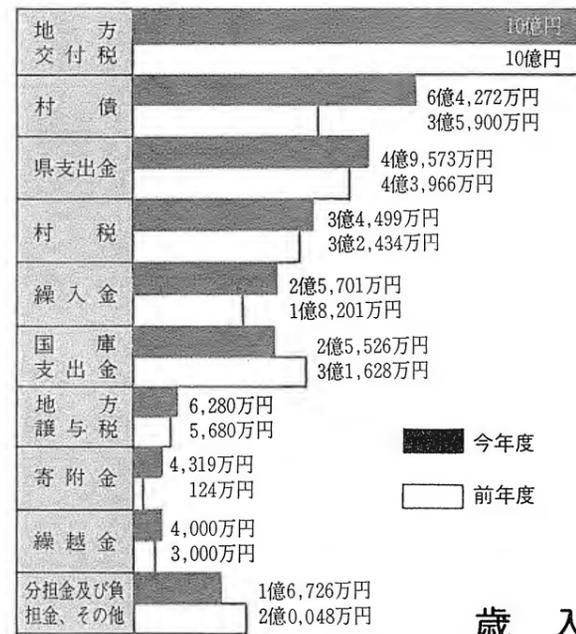
教育費	121,673円
土木費	109,340円
農林水産業費	67,763円
総務費	48,098円
公債費	25,902円
民生費	18,256円
衛生費	16,967円
消防費	12,433円
議会費	7,873円
災害復旧費他	2,102円

使うお金

今年度は、泉中学校舎の建築工事と須釜中学校の敷地造成工事(第一期)が始まるため、教育費は、元年度より三億七千二百一十万円多くなっています。次に、土木費は一億五百一十万円減っています。これは、今

年度公営住宅玉川団地の建設工事が完成するため、そのほかの事業費は増えています。続く農林水産業費は、土地改良総合整備事業などで一億一千五百四十四万円の増。総務費も六千三百九十万円の増ですが、この中に福島空港ビル株式会社への出資金二千万円と、ふるさと創生費三千四百万円が計上されています。

つりりの積石 33億896万円



歳入

1人あたりが納める
村税 44,873円
(3億4,499万円)

固定資産税	22,922円 (1億7,623万円)
市町村民税	17,420円 (1億3,393万円)
市町村たばこ税	3,391円 (2,607万円)
軽自動車税	1,140円 (876万円)

平成2年1月1日現在
人口 7,688人

入るお金

収入のトップは地方交付税で総額の三〇・二%を占めています。次に多いのは、村債(村の借金)で、総額の一九・四%。これは、両中学校の改築工事と

道路改良事業により、伸び率が昨年度の一・八倍になっています。続く県支出金も一二・八%村税が六・四%、繰入金が四・二%と、大きな伸び率となっています。寄附金の中には、岩法寺農業構造改善センターの敷地造成と建築工事寄附金四千二百六十万円が含まれています。

平成二年度の当初予算などが三月定例議会で可決されました。一般会計は、昨年度よりも三億九千九百五十万円多い三・七%の伸び率となり、特別会計を含めた総予算額は、四十一億円に上りました。安心して住める魅力ある村づくりを目指す、平成二年度の予算概要についてお知らせします。

施政方針

村長 車田次夫

地方財政が引き続き厳しい状況にあるなかで、平成二年の財政運営にあたり、税収入、投資的財源の確保と受益者負担の適正化などにより、財源の確保に努めます。一方、優先順位を定めて厳しい選択を行い、財源の計画的なしきも重点を置いた配分に徹します。また、経費の徹底した削減と合理化を図りながら、節度ある財政運営に努めます。

国庫補助

す。以上を基本として、平成二年度の予算を編成しました。

心豊かで活力と魅力ある村づくり

村民一体となって、地域経済の活性化を図る一方、若者が定着できる村づくりを進めます。

快適な生活環境の整備

生活基盤、道路網、上下水道の整備を図り、自然と調和した快適で住みよい環境づくりと心のふれあいを大切にします。

魅力ある産業の振興

村内企業の安定化に努めるとともに、地場産業の育成、圃場整備事業による農産物の生産向上、自立農家の育成、フライト農業、特産品開発を進めます。また、中小企業の育成強化、魅力ある商店街づくりも進めます。

生きがいのある社会福祉推進

老人の生きがい対策、健康増進、在宅福祉など、長寿社会に対応した、潤いとふれあいを育てるコミュニケーションづくりを進

住民ニーズにこたえる 行政運営の健全化

行政事務事業の効率化のため改善策を積極的に実施するとともに、事務的経費の抑制により、財政硬直の防止に努め、多様化する住民ニーズにこたえます。

平成2年度の重点事業

◆福島空港と周辺整備事業

平成五年三月開港予定の福島空港建設状況は、平成元年度で四五・五%、平成二年度には七六・六%の進捗予定。滑走路五百メートル延長の際、公園区域の確保について陳情書を提出している。

福島空港ビル株式会社所在地が玉川村に決定。また、発言権確保のため、資本金十億円に当たる二千万円を出資する。

◆優秀企業の誘致

現在操業している福島トイヨーサッシ(株)玉川工場と福島富士(株)の二社で、雇用七百人となる予定。今後も雇用状況を見ながら優秀な企業誘致を進める。

◆住宅団地の整備

平成七年をターゲット(目標)に、人口一万人を目指す。一昨年から仮称「玉川ニュータウン」構想実現のため、

現在地権者の同意を求めている。民活導入なども考え、段階的に団地造成を積極的に進める。

◆水資源対策・テストボーリングを実施

長期的には、千五沢・今出ダムの水利権確保に、明るい見通しがあった。

当面の水不足対応のため、水資源調査を依頼した結果、二か所の有望報告があったので、早急にテストボーリングを行う。

◆中学校の改築整備

地権者の理解と協力から、泉中学校の造成工事に着手し、八月末日に敷地完成の予定。泉・須釜両中学校の改築工事を計画通り進める。

◆母畑開拓パイロット事業

事業開始から二十数年、本村の進捗状況は約四五%。農業生産性向上のため、引き続き努力して行く。負担金については最近の農業情勢を踏まえ、再生産の可

能なコストになるよう、引き続き強力な運動を展開する。

◆やる気集団人づくり育成

玉川村の発展は、原動力となる若い人の肩にかかっており、そのためのやる気集団の育

成と国際化に対応できる人づくりを進める。

◆姉妹都市の鹿谷郷との交流

を積極的に進め、国際的な視野から村民の意識改革を進め、これからのふるさと活性化の鋭気を養う。

広域簡易水道事業

7368万円

予算額は、元年度より三百八万円多く、率にして四・四%伸びています。

立方が増える予想しています。命の水 大切に

給水戸数は元年度より三十五戸、年間総給水量が三万四千立方、一日平均給水量で九十三

収益的収支

支出	収入
事業費用 7,368万円	事業収益 7,368万円
●営業費用 6,973万円	●営業収益 5,996万円
●営業外費用 384万円	●営業外収益 1,371万円
●予備費他 11万円	●特別利益 1万円

資本的収支

収入	支出
一般会計補助金 1,560万円	建設改良費 5,042万円
	(水資源調査、配水管布設工事など)
	企業債償還金 435万円

業務予定量

給水戸数 1,320戸
年間総給水量 430,000m³
1日平均給水量 1,178m³

簡易給水施設

特別会計

4,724万円

元年度からスタートした特別会計です。新農村地域定住促進対策事業により、昭和六十三年度に山小屋地区簡易給水施設(24戸)が整備されました。元年度は、この給水施設の維持管理と、新たに北須釜奥撫地区簡易給水施設(17戸)整備のための、水源調査とボーリングを行いました。今年度は、既存施設の維持管理と、奥撫地区の簡易給水施設工事を、給水開始は、平成三年を予定しています。

使うお金(歳出) 4,724万円

●総務費	1,048万円
●新農村地域定住促進対策事業費	3,574万円
●公債費	97万円
●予備費	5万円

入るお金(歳入) 4,724万円

●使用料及び手数料	38万円
●県支出金	1,916万円
●繰入金	1,330万円
●村債	1,440万円

老人保健

特別会計

入るお金(歳入) 2億5,911万円

支払基金交付金 1億8,164万円

国庫支出金 5,165万円

県支出金 1,291万円

繰入金他 1,291万円

使うお金(歳出)

2億5,911万円

医療諸費 2億5,910万円

諸支出金 1万円

総予算額は、昨年度に比べて八千八百六十一万円少ない八三・七%の縮小となっています。これは、一番の財源となる保険税が、被保険者の減から昨年よりも四千四百三十三万円少なく見込んでいます。これに伴い、国庫支出金も六千九百九十七万円減っています。

保健給付費	3億4,709万円
老人保健拠出金	6,262万円
総務費	2,553万円
保健施設費	403万円
共同事業拠出金	391万円
基金積立金	120万円
予備費	1,041万円
諸支出金他	58万円
合計	4億5,537万円

国民健康保険

特別会計

4億5,537万円



保健センターでの乳児健診

七六・二%を占め昨年度よりも三・七%伸びています。このため、引き続き各種検診や一日人間ドックを行い、成人病の早期発見に努めます。

国民健康保険税	2億1,375万円	繰入金	1,624万円
国庫支出金	1億8,560万円	収入	119万円
療養給付費交付金	3,456万円	収入他	17万円
共同事業交付金	386万円	合計	4億5,537万円

第50回団体の テーマ・スローガン募集

第50回国民体育大会が平成7年に福島県で開かれます。

県民総参加のもとにこの国体を成功させるため、みんなに親しまれる国体の「テーマ」と「スローガン」を募集します。

***募集者** 第50回国民体育大会福島県準備委員会

***募集作品**

テーマ 福島県の風土や文化などを端的に表現し、国体の「愛称」にふさわしいもの。
スローガン この大会の主旨や希望など簡潔に表現し、国体の「合言葉」にふさわしいもの。

***応募資格** 特に制限なし

***応募方法**

●官製はがき1枚につき、「テーマ」または「スローガン」いずれか1点を横書きとし、意味について簡単な説明をつけて下さい。

●氏名、性別、年齢、職業(学校名、学年)、住所、電話番号を必ず記入して下さい。

●1人何点でも応募できます
●作品は、自作で未発表のものに限ります。

●県外在住の本県出身者は、出身市町村名も記入して下さい。

***送り先と問い合わせ先**
〒960 福島市杉妻町5番75号
福島県国体準備局 ☎(0245) 21-1111 内線4386・4387

***応募期間** 平成2年4月16日～平成2年6月15日



詳しくは、須賀川事務所 ☎0248-2194へお尋ね下さい。

学校への思いやり

竹ぼうき200本寄附 大字吉の鈴木喜一郎さん



三月九日、吉の鈴木喜一郎さん(67歳)から村教育委員会に、竹ぼうき二百本の寄附がありました。

この竹ぼうきは、四年前の自宅新築の際に切ったもうそう竹を、ほうきでも作ったら役に立ちます。

つだろうと思ひ、冬場を利用して二年がかりで作あげたものです。

寄附された竹ぼうきを、早速村内の幼稚園と小・中学校に配り、学校の美化に使っています。ありがとうございます。

子供たちの夢をはぐくむ

関根商事

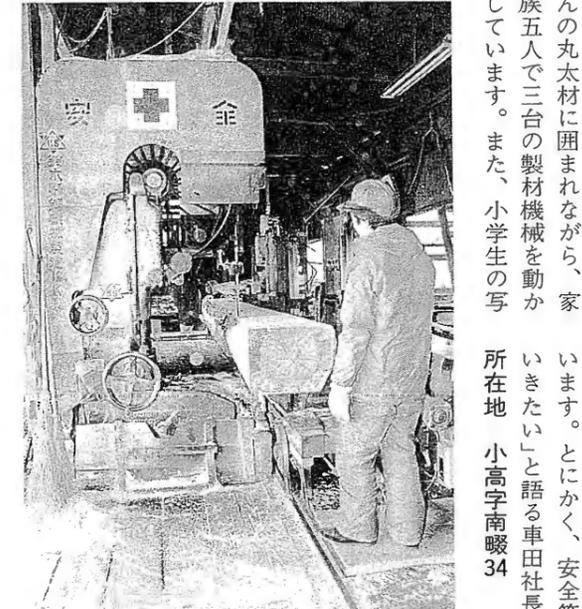


工場内(円内が関根仁一社長)

「形を大きく分けると、丸と四角と三角になりますが、その中で丸というものは、スポーツに例えても多くの人に愛され、人の心を和ませる不思議な魅力をもっているんですよ」と、カラーボールを造り始めてからますます「丸」への愛着がわいてくるという関根社長。

カラーボールは、子供たち向けのがん具で、無地をはじめ子供たちのアイドルのスヌーピーやキティちゃんなど多数のキャラクターを取り扱い、十数色のカラーボールを造っています。生産量は年間千二百万個。

創業前関根社長は、農業後継者として家業に従事していましたが、しかし、農業情勢が厳しく農閑期には企業へ出稼ぎに行かなくてはならず、何か農業以外に新しいことを見つけようと考えていました。そんな折、埼玉の知人から、カラーボール造りの話が舞い込み、家族ぐるみで相談のうえ親会社を訪れ、創業を決心しました。



この機械で直径約1mまではそのまま製材できる。

安全を第一に

専門賃換 車田製材所

車田製作所は、昭和四十四年三月に現在地での操業許可を受け、昭和四十五・六年ごろから操業を始めた。というのも、

それ以前の昭和二十八年秋からすでに移動製材を行っており、当時はまだ移動製材が盛んで、工場での製材がわずかだったためです。

生場所として、毎年子供たちが訪れています。製材は当初から賃換専門で、製品販売はしていません。



現在では、運搬手段も機械化され、工場での製材がほとんどです。それでも十年前ごろまでは移動製材を行っていました。この間、当初一反歩であった数地も五反歩に拡張され、たくさん丸太材に囲まれながら、家族五人で三台の製材機械を動かしています。また、小学生の写

「最初大工の仕事に就いたんですが、数が多くてねえ。それで大工の仕事に連続した仕事をと思って始めたんです。最初は家内と二人でしたが、今では息子たちも後を継いでくれます。高校生の孫もやりたいといっています。とにかく、安全第一でいきたい」と語る車田社長です。



代表 車田昭五

きゆういちまるまる 9110 はあなたの味方

全国共通の警察相談電話

事件や事故のとき、警察への通報は、一一〇番。では、警察へ相談事があるとき、どこにかければいいのか。どこにかた。たとえば、家庭内の悩み事、交通事故のこと、暴力団のことなどで困っている場合です。

他県の場合は、お手数でも市外局番を調べて下さい。

こんな身近な相談を電話で受けるのが「全国統一番号による警察相談専用電話」です。

プッシュホン式でNTTに加している場合は、#9110と覚えやすい全国共通の短縮番号が使えます。

県内は0245 9110まで

お手元のダイヤル式の電話を使用する場合、福島県内であれば☎0245 9110です。

また、プッシュホン式であれば、公衆電話でも使えます。国内旅行中にトラブルに巻き込まれても、#9110にかければ、地元の警察があなたの手助けをしてくれます。

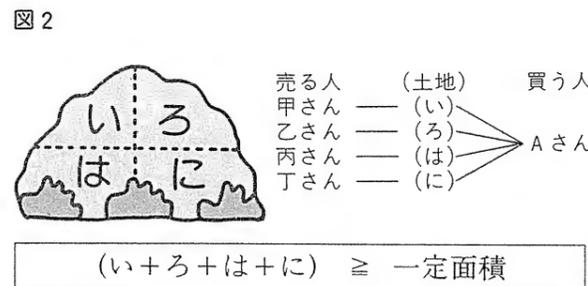
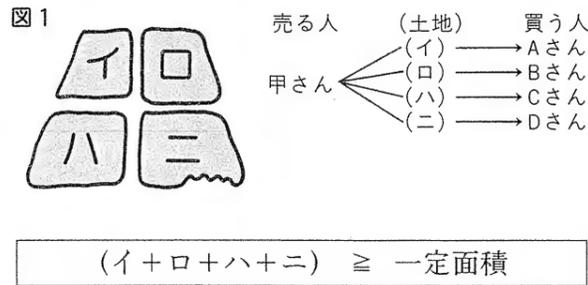
国税だより

確定申告が間違っていたら?

●税額を多く申告していたとき
確定申告書を提出した後で、税額を多く申告していたことに気付いたときは、「更正の請求」をして正しい税額に訂正することができます。

●税額を少なく申告していたとき
確定申告書を提出した後で、税額を少なく申告していたことに気付いたときは、「修正申告」をして正しい税額に修正して下さい。

●確定申告を忘れていたとき
確定申告をしなればならないのに、申告書の提出を忘れていたときは、ただちに確定申告をして下さい。



国土利用計画法は、土地の投機的取引や地価の高騰を抑制し、乱開発などを未然に防ぐため土地取引について、届出制を設けています。玉川村は、1ha以上の土地の取引をしようとするときは、この法律により、あらかじめ、契約の6週間前までに知事に届け出なければなりません。

1ヘクタール以上の土地取引は 国土法の届出が必要

◆ 次の売買などの土地取引
 ● 売買 ● 共有持分の譲渡 ● 営業譲渡 ● 譲渡担保 ● 代物弁済 ● 交換 ● 予約完結権 ● 買戻権等の譲渡 ● 地上権 ● 賃借権の設定 ● 譲渡 これら取引の予約である場合も事前に届出が必要で、

◆ 一団地の土地取引
 個々の取引面積は小さくても合計していくと一定面積以上となる図のような一団地の土地取引は個々の取引それぞれについて届出が必要です。図1

とくに、一定面積以上所有している人が切り売りしていく場合、または小さな土地を買い進んで一定面積以上になる場合は、最初の土地取引から届出が必要です。図2

◆ 届出をしない
 届出をしないで土地取引をしたり、偽りの届出をすると、6か月以下の徴役または30万円以下の罰金に処せられることがあります。

訂正とおわび

四月号で新入学児童の名簿を掲載しましたが、次の方々の氏名に誤りがありました。訂正のうえおわびします。

- 玉川第一小
小高 車田恭子の保護者
「悦子」↓「悦夫」
- 岩法寺 矢吹めぐみの保護者
「次夫」↓「次男」
- 須釜小
山小屋 石森文弘↓「文広」

青年海外協力隊 隊員を募集

青年海外協力隊事務局では、平成二年度春の募集説明会を、次により開催します。

- 資格 20歳から39歳までの青年男女
- 派遣期間 2年間
- 派遣職種 農林水産、土木建築、保健衛生、教育文化
- スポーツなど150種
- 説明会の日時と場所
- 4月26日(木) 午後6時30分 から郡山市中央公民館
- 5月18日(金) 午後6時30分 から福島市民会館
- 募集締切 5月30日(水)
- ◎ 問い合わせ先
福島県国際交流室
0245521111
国際協力事業団東北支部
022(2223)5151



第3回農業創生講座(就業改善センター)

まずは発想の転換 元年度農業創生講座終了

第三回農業創生講座が、三月五日、村就業改善センターで開催されました。講師は前回に同じく伊達物産の清水昌夫氏を迎え、「農業には夢と希望がある」をテーマに、農業後継や関係者を中心に、農業への熱い期待を語りました。

農業者に限らず、社会人として大切なことは、やはり創造性豊かな人として自分を磨くことである。そのためには、自分で決めつけずに、専門的な知識と市場の動きを見ていただきたい。

つまり、今までの生産者しごとを消費者優先の生産に切り替えてほしい。そして、正しい情報を入手するために行動をおこしてほしい。

勤労者一戸当たりの収入が、五百七十八万円にもなった。また、年間一千万人の海外渡航者がいるのだから、食をめぐる環境がいかにグローバル(世界的)になったか想像がつかうと思う。発想の転換が第一である。

山火事から 「みどり」を守ろう

山火事の多い季節となりました。山火事は、一瞬にして私たちの貴重な財産である森林など緑の資源を灰にしてしまいます。その回復には長い年月と多くの労力やお金がかかります。

村では「ひろげよう森への感謝と防止の輪」を合言葉に、次の事に重点を置き、山火事防止運動を行うことになりました。

1. たき火の場所を離れるときは、完全に消火する。
2. たばこの吸いながらは、必ず消すこと。
3. 車からのたばこの投げ捨てはしないこと。
4. 強風または異常乾燥のときは、たき火や火入れをしないこと。
5. 枯れ草などのある危険な場所では、たき火などしないこと。
6. 火入れの許可は必ず受けること。

4月16日から1か月間
「山火事防止強調月間」



(株)東京エーエムアール取締役
佐藤正明氏の講演会より

需要が高い 空港のお土産

飛行場ができますと、リゾート法の指定を受けた磐梯や会津地域へ向かう人が、ここを通過することになります。我々がよく出張なんかで空港でじーっと見えますと、おみやげを買う人が非常に多いんですね。なぜかというところ、途中で買って持って歩くのが面倒くさいんです。だから、帰りのギリギリの空港で買うのが習慣になっっているわけですね。

第1位はお菓子

私どもの会社で調査したんですが、一番何が売れているかを申しますと、お菓子なんです。ですから、玉川村としては「名物菓子」を作りなさいといいたいのです。できたら、ここで取れた野菜を素材にしたお菓子を作ったらおもしろいかもかもしれません。というのが一点なんです。何も、今から作っても遅くはありませんし、四年あるわけですから、ぜひとも農業者と商業者の皆さんが力を合わせて、幾つかのお菓子を作ってほしいと思います。

第2位はお酒

二番目に売れる物は何かといいますが、「お酒」なんです。このままでと、福島空港で売られるお酒は、会津の酒であるうと思えます。その点を考えますと、この近辺というかこの玉川村のお酒を造ってほしいなあと、思うんです。この近辺の話なんです。隣の栃木県に馬頭町という所があります。ただし、自分の所では造らずに、長野県

お知らせ



若人のつばさ 団員を募集

福島県が行っている青年海外派遣事業「若人の翼」の団員を募集しています。
この事業は、海外研修を体験することにより、広い視野を身につけ今後の社会活動に生かす

4月の健康 ごよみ

- 13日(金) 乳児健康診査
保健センター
午後 1:30～
- 17日(火) 3歳児健診
保健センター
午後 1:30～
- 18日(水) 献血車来村
- 20日(金) 1歳6か月児健診
保健センター
午後 1:30～
- 5月
- 1日(火) 成人病予防教室
吉公民館
午前 9:30～
- 11日(金) 乳幼児健康相談
保健センター
午前 9:30～
- 乳幼児健康診査
保健センター
午後 1:00～

今月の納税

国民年金保険料 四月份
納期限は四月二十五日(水)までです。忘れずに納めましょう。

てもらおうというものです。
●応募条件 県内に居住する勤労青年で次の年齢に該当する者
班 長 30歳～35歳
一般団員 20歳～29歳

- 募集人員 班長、一般団員 合計73人
- 派遣コース及び期間
- 欧州派遣(フランス、ベルギー、イギリス 15日間15人)
- 南米派遣(ブラジル、パラグアイ、アルゼンチン 17日間13人)
- 韓国・東南アジア派遣(韓国、マレーシア、シンガポール 13日間15人)
- オセアニア派遣(オーストラリア、ニュージーランド 15日間15人)
- 北米派遣(カナダ、アメリカ合衆国 15日間15人)

●募集期間 4月2日(月)～5月17日(水)です。

お誕生おめでとう ございます

(2月届出分)

地区	出生児氏名	保護者名
岩法寺	佐藤麻衣	清貞
川辺	鈴木絵里	裕幸
〃	渡邊健海	秋男
蒜生	大竹一綾	邦夫
岩法寺	広瀬香里	哲哉
〃	大竹由香	良廣
〃	関根大倫	照義
北須釜	関根なお美	勝則

おくやみ 申し上げます

(2月届出分)

地区	死亡者氏名	年齢	世帯主名
川辺	矢部正一	73	白美
〃	矢部きくみ	80	宗治
中	小針正生	73	正伊
〃	小針タツヨ	85	竹千代
〃	首藤明子	42	芳次
南須釜	相楽ユキ	87	喜久雄
北須釜	佐久間フク	74	棟重
〃	矢吹義行	33	タツ
吉	佐藤作與	66	義壽
山小屋	石森ミチエ	89	勝義

寄付

ありがとうございます
ごぞいます

左記の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。

- ・南須釜の相楽喜久雄さんから 二万円
- ・吉の佐藤義壽さんから 二万円
- ・川辺の矢部白美さんから 二万円
- ・北須釜の佐久間棟重さんから 一万円

村のようす (平成2年3月1日現在)

	1,614戸 (+2)
	7,645人 (+4)
	3,807人 (+7)
	3,838人 (-3)

- ・中の小針正伊さんから 二万円
- ・中の首藤芳次さんから 二万円
- ・川辺の矢部宗治さんから 二万円
- ・中の小針薫さんから 三万円
- ・山小屋の石森勝義さんから 二万円

(村社会福祉協議会)